



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2024年(令和6年)5月15日号 No.1957

目次

■ 2030年および2036年までのロシアの国家目標	1
■ 統計速報	11
2024年1～3月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／11	
2024年1～3月の日ロ貿易／12	
■ キーパーソン	15
プーチン政権、新体制がスタート／15	
■ トピックス	17
金沢大、モンゴルにリエゾンオフィス設置／17	
米、ロシアに追加制裁／17	
アルメニア、CSTOへの資金拠出停止／18	
フジクラ、モルドバでの製品生産を終了／18	
米、ロシア産低濃縮ウランの輸入を禁止／18	
ジョージア、「外国の代理人」法案を可決／18	

2030年および2036年までのロシアの国家目標 —プーチンの新5月大統領令—

はじめに

3月15～17日のロシア大統領選で87.28%を得票し当選を果たしたプーチン大統領は、5月7日に就任式を挙行し、正式に第5期政権をスタートさせた。そして、5月10日にミシュスチン氏を連邦議会の下院での承認を経て、首相に再び任命した。

また、プーチン大統領は就任した当日の5月7日に早速、大統領令第309号「2030年および2036年までのロシア連邦発展の国家目標」に署名した。同大統領令は、2024～2030年の6年間の国家目標と2036年までの展望を、①人口の維持、人々の健康の強化および幸福の増進、家族への支援、②各人のポテンシャルの実現、その才能の開発、愛国心および社会的責任感を備えた人格の育成、③快適で安全な生活環境、④環境保全、⑤持続可能でダイナミックな経済、⑥技術的リーダーシップ、⑦国および地方自治体、経済社会分野のデジタルトランスフォーメーション、の7分野で掲げている。これら7分野の数値目標および遂行すべき課題を設定するとともに、目標達成のための統一計画を年末までに作成するよう指示している。また、2025年7月1日までに、2036年までの輸送・エネルギー・通信・社会インフラの発展のための総合計画を作成するよう命じている。

第5期プーチン政権の政策の方向性を示すものとして重要性が高く、読者の関心も小さくないと思われるので、本号ではその全文を邦訳してご紹介することにした。